

家庭学習の手引き <2学期>

高松市立二番丁小学校 6年生

毎日、集中して最低1時間は家庭学習ができるようになりましょう



1 家庭学習をはじめる前に・・・

- ◇ 学校からの連絡を家の人にわたそう。
- ◇ 机の上を片付けよう。
- ◇ テレビやゲームを消そう。
- ◇ 宿題をきちんとすませよう。

2 国語にチャレンジ！

- 教科書を、声に出して続けて読めるようにしよう。
- 漢字を正しく読み書きできるように練習しよう。
(文字の形・筆順を正しく、送り仮名・読み仮名も書こう)
- 国語辞典や漢字辞典が使いこなせるようになるろう。
- 日本語の美しい調べの暗唱に挑戦しよう。
- 6年生としてつけておきたい力
 - ・できごとの順を追って作文が書ける。
 - ・一定量の話を整理してメモなどにできる。



3 算数にチャレンジ！

- 算数ドリルや教科書の問題を復習しよう。(毎回、答合わせとまちがい直しを必ずしよう。)
 - ・習ったところは復習して、確実にできるようにする。
 - ・分からないことを見つけて、先生に質問できるようになることも大切です。
- 加減乗除が正しく速くできるようにしよう。
 - ・計算力をつけるには、計算練習をたくさんすることしか他に方法がありません。
- 教科書の算数ことばを覚えよう。公式やいろいろな解き方も確認しよう。
- 6年生としてつけておきたい力
 - ・割合や速さの問題が分かる。(関係図や線分図がかける)



4 読書を楽しもう！ 読書の力は国語はもとより算数をはじめその他の教科の勉強の基礎になります。

- 「6年生のおすすめの本」を全部読むことをめざそう。
- 古典文学・歴史小説・伝記などにも挑戦しよう。

5 その他、自分を取り組みたいことにチャレンジ！

- 理科や社会科、夢・未来学習等の調べ学習も進めていこう。



6 家庭学習が終わったら・・・

- ◇連絡帳の宿題チェックと家庭学習の記録をしよう。◇仕上げに時間割と準備物を確かめよう。

保護者の皆様へ

家庭学習の習慣の確立は「自己教育力」の育成につながり、中学校生活や将来の生活に必ず役に立つものです。

そのためには、**家庭学習のルールを決め、きちんとした習慣を確立させる**ことが必要です。そのために、**保護者の方の家庭学習の手引きに沿ったポイントを押さえた助言**が効果的です。